

[illegible]

頑張れ! 地元レーサーズ!!

[illegible]

開催展望

一昨年に続く地元記念制覇へ

眞杉匠が難敵を撃破！

宇都宮競輪場開設 75周年記念 第一回「レジェンド神山雄一郎カップ」GⅡが5月15日（本）18日（日）の4日間に渡り宇都宮競輪場で開賽。

S級S班から参戦は地元・眞杉匠を始め、新山智平、平原康孝、古性優作、清水裕友の5名。地元からは眞杉匠の他に神山拓英、雨谷一剛、長島大介、坂井洋がS級一班として参戦。そしてS級2班には飯嶋剛之、高田謙次、山田聖夢、船越8名で地元の名城を占る。

眞杉は玉野記念（GⅡ）こそ優勝を逃したが、静岡記念（GⅡ）、香取競艇場で開催されたGⅠの全日本選拔競輪戦、伊東温泉競輪場のウイナズカップ（GⅡ）で優勝を果たし、2着獲得賞金の上積みに成功させ存在感をアピール。

新山は1月の2回開催こそ優勝を逃し、ステータスダウンに陥じたが、2月以降を日本選抜（GⅠ）以外はずつかり決勝に進出して競動力を見せつけている。前受けからの突っ張り先行は威力満点だ。

平原は昨年に続き落車過剰に悩まされている。今季に入り3月までで3回の落車と負のスパイラルから抜け出せずにいる。タメーの審判は心配されるが、地元のエース眞杉との連絡策から流れを取り戻したい。

古性は抜群の安定感を誇る。自力のレースでも強く、番手のレースもそつなくこなす。年頃の細款山記念（GⅢ）を制し、伊東温泉競輪場のウイナズカップ（GⅡ）も制した。3連対率は80パーセントを大きく超え、古性を外した車券は考えられないほどだ。地元の真杉にとって是最も難敵を襲撃相手となろう。

清水は立川記念（GⅢ）を途中欠場。眞杉控の影響で精彩を欠くレースが続けている。しかし体調が万全であれば、必ずや見せ場以上の走りをする選手。復活した愛を宇都宮バンクで披露して欲しい。

その他では前山の2連勝が叶えば、飯嶋の大チャンスもある。昔田哲道、ウイナズカップ（GⅡ）で決勝6着の後、眞杉も切れ味は変わらずに。彼が昨年降れの前山記念GⅡを制した勢で、順調に。力はS級S班と互角の松浦進士。機動力を誇り出している。清水孝平、伊藤組、東久主富の轉本ヤンタ勢。特に伊藤は昨年の当地其母連冠杯でGⅡで7着3回の大暴れ。今季も期待せずにはいられない存在。その他にも愛着を帯びた宇都宮バンクに集結だ。

青山・107期・98
新山 響平

山口・105期・98
清水 裕友

京西・98期・81
松浦 悠士

増玉・87期・98
平原 康多

杉本・113期・88
眞杉 匠

杉本・115期・91
坂井 洋